



深まる秋。10月6日から9年生は2週間の農業実習に出かけています。飛行機で九州へ向かう当日、台風18号の影響を受け予定していた便を変更して夕方出発となりました。交通機関の遅延や一部運休を受け、時間をかけて空港に到着し、皆無事に飛び立ちました。10月26日から6年生は奈良県へ歴史旅行に出発します。

～クラスだより～

* 5年生 3校合同イベント 第一回！ *

シュタイナー学校では、5年生になると世界史が始まります。古代文明から始まり、5年生の中心テーマである『古代ギリシャ』までの人類の歩みを学んでいきます。古代ギリシャといえば、オリンピック競技大会発祥の地。各ポリスの市民がすべての争いを休止して集い、神々に人間の美しく力強い姿を奉納するこのイベントを体験することが学びの集大成として相応しいのではないかということで、6年生になった春に「古代オリンピック競技大祭」を学校法人シュタイナー学園（以下、藤野）、東京賢治シュタイナー学校の児童と合同で催す取り組みを第一期生から行っています。

実は、今年はそのための準備がすでに始まっています。この夏休み、「オリンピックは来年春になるが、それまでの間に子どもたちがこれまでよりももっと親しくなる工夫はないだろうか」と3校の5年生担任で話し合い、2学期から何回か顔を合わせる機会を持つことを考えました。その結果、「藤野には最終的にオリンピック競技の練習で訪れる回数が増えるはず」ということで、その前に横浜と賢治で3校の児童が一堂に会する機会を持ち、共同で何か行ってみようという計画を立てました。10月には横浜がホスト校になり、11月には東京賢治がホスト校になると決定し、今回の第一回イベントとなったわけです。

今回のコンセプトは「体を動かしながら、お互いが知り合うこと」。子どもたちが良く知っている、またはすぐに覚えられそうなボールゲームを選び、3校合同チームを作って試合を行います。子どもたちには事前に「藤野と賢治の5年生と合同で体育のゲームをします。」と予告していたので、皆この日が来るのを楽しみにしていました。

ところが、当日は朝からどんよりとした雲が

垂れ込め、そのうちに雨が降り出してしまいました。12時に集合し、おひさまの部屋（霧が丘校舎1階ホール）で一緒にお弁当を食べた後で外に出る計画でしたから、窓の外をにらみ、自己紹介をしながら雨が上がるのを待っていました。（このまま雨が上がらなかつたら狭い部屋で一体何をしようか・・・。）と途方に暮れていたその時、なんと奇跡的に空が明るくなり、雨が止んだのです！

早速3校の5年生は、靴を履いて萱場公園へと向かいました。通称「3階」の広場で霧の里のグラウンドが空くまで遊んでいようという計画でしたが、移動時間を惜しんでそのまま最後まで萱場公園を使わせていただき、「氷鬼」「ナインパス（1グループ9人全員にパスを回すゲーム）」「コズミックベースボール（ハンドベースボール）」の順に、靴やボールを水たまりでぬらしながらも思いっきり体を動かしました。始めは恥ずかしそうに遠慮がちにプレイしていた子どもたちが、次第に他の学校の子とも話す余裕が出てきて、大勢で遊ぶ醍醐味を少しは味わえたかな、というところで時間切れになりました。

最後に全員で輪を作って帰りのあいさつをしたあと、藤野と賢治の子どもたちは予定の電車に間に合うよう、急ぎ足で駅に向かいました。横浜の子どもたちは校舎前で立ち止まり、そんな二校の後姿に手を振り続けていました。

こうして、第一回目のイベントはお天気に助けられながら無事終了。次回は東京賢治にて、多摩川の土手を使ってのネイチャーワーク（自然の基地づくり）を楽しむ予定です。次回の報告もお楽しみに。

古代オリンピック大会がポリス同士の友愛と親睦を確かめる機会になっていたように、この3校合同イベントも、子どもたちにとって豊かな実りをもたらすことを期待しています。

（5年生担任 長井麻美）

* 4年生 中国語発表 *

10月4日(土)4年生の子どもたちが日中学院の「倉石記念朗読大会」に外部ゲストとして参加してきました。この始まりは花岡が7月に元職場である日中学院の講演会に参加した後、元同僚の先生たちと色々歓談しているうちに子どもたちが中国語を楽しく学んでいること、特に三字経に対する熱意が素晴らしいことを話し、それを聞いた主任講師の胡興智先生が、即座に「子どもたちの可愛い三字経を聞いてみたい！実は10月にイベントがあるから出演してもえないか」と言われたのがきっかけでした。

毎年学院の内部で開催されているこの朗読大会が、今年は特別なイベントとして外部にも参加者を募っている、というのです。私もかつて毎年この朗読大会に生徒を送り出してきましたし、中国語を学ぶ人たちがお互いに高め合う良い機会であるので、ぜひ子どもたちにはこんなに多くの人々が中国語を熱心に学んでいる場を体験してもらい、また子どもたちがこんなにも意欲的に学んでいる姿を大人の学習者にも見てもらえる良い機会だと思いました。

当日、町田から小田急線の電車に乗り込んだ途端、人身事故で電車が遅れるというハプニングがありましたが、子どもたちは長旅にも関わらず、電車の中でおしゃべりしたり小声で中国語の歌を歌ったり元気に会場に向かうことができました。

200名が入れる日中友好会館の会場は熱気と笑いと拍手でとても和やかな雰囲気でした。待機しているときにちょうど講評の中国人の先生が子どもたちも愛唱している李白の「静夜思」について解説をされました。子どもたちは一斉に私の顔を見て「あれだよね！」という視線を送りつつ一生懸命聞き入っていました。出番が来て「横浜シュタイナー学園の4年生の皆さん、どうぞ！」と言われたときには皆はじかれたように立ち上がり、少し緊張していましたが、壇上に立った途端、観客席のあちこちから「可愛い！可愛い！」の声が上がり、子どもたちも笑顔を見せるほど落ち着いていました。沙菜の「1, 2, 3」の合図で全員が揃って大きな声で歯切れよく三字経を唱え、終わったときには会場いっぱい大拍手と歓声が上がりました。講評して下さった安海生先生は「発音も抑揚もきれいで、全員がしっかりと暗記し、大きな声で揃って言っていて、本当に素晴らしかった」と言ってくださいました。

発表後席に付いた後、続けて高校生と大学生の発表があり、その時も子どもたちが習い知っている題材だったので、またもや代わる代わる私に「あれだよね！」の視線を送りながらも真剣に聞いていました。



森田先生と子どもたちと保護者の方が帰られた後、私は最後の交流会まで参加したのですが、大会の終わりの挨拶でも、その後、胡先生始め同僚の先生たちも口々に「本当に素晴らしかった、感動した！」「発音がうまさすぎる！」「とても可愛かった、感動した！」など沢山のお褒めの言葉を頂きました。参加者の方からも「横浜シュタイナー学園はどこにあるのですか？」など質問を受け、子どもたちの発表は大人にも大変印象的だったようです。子どもたちが本当に意欲的に楽しんで学んできたからこそ、多くの人々の心を感動させるような発表が出来たと思いました。授業でも三字経を通して色々な学びがありました。そのことこそが、三字経を上手く朗唱できるより価値があったのですが、多くの人々の前で素晴らしい発表を終えた4年生の顔にはやはり自信が感じられ、また一段、確かな成長が出来たと思います。

(中国語専科 花岡風子)

ジョン・ビルングさんライアーコンサート

10月11日(土)にライアー奏者、ジョン・ビルングさんをお招きして学園でコンサートを催しました。

ジョンさんとの出会いは2年前のドイツでの世界ライアー大会の際、同じホテルに滞在したことがきっかけでした。大会で吉良創さんとジョンさんは、2011年の東北の震災後の復興支援のために各国の作曲家から寄贈された作品をまとめ、楽譜として販売をして下さいました。大会の最後に次に来日される時は学園で演奏してほしいとお願いをし、昨年それが実現し、今年は2回目となりました。

はじめは3年生以上の学園の児童・生徒のための公演でした。子どもたちはちょっとかしこまった様子でしたが、まずジョンさんと私がキンダーハーブで日本の歌を弾くと、緊張が解け、だんだんと音楽に引き込まれて行きました。

楽器について、演目についての話を間にして頂きながら演奏が進み、中国、日本、韓国の曲を続けて弾かれた時のことです。中国の曲が始まると、子どもたちが顔を見合わせ、口を動かし始めたことにジョンさんが気づき、通訳の教員が子どもたちが中国語を学んでいることを伝え、ジョンさんの伴奏で子どもたちが歌うことになりました。これはお互いに嬉しいサプライズでライアーとすがすがしい歌声がひとつになったほほえましいひと時でした。(公演後、ジョンさんから、ここの子どもたちはすごい、こんなに長い時間集中して聴けるなんて。というお褒めの言葉をいただきました)

その後の大人のための公演は満員御礼の盛況で、初めて来校された方、また、初めてライアーを聴く、という方も多くいらっしゃったようで熱気に包まれた中での公演でした。最初にジョンさんの即興演奏が始まると、聴く人は静けさの中に瞬時に入り込んでいくようでした。途中で保護者のライアーの会との賑やかなアンサンブルを挟んだ後、東北の復興を願うオリジナル曲などをしっとりと演奏して頂きました。

ライアーの響きと、集まって下さった方々のたくさんの温かさ、スタッフの熱意が学園に大きな力を与えてくれた秋の一日でした。

(音楽専科 原口理恵)



秋の学園周辺ぐるっと探訪会

10月11日(土)「秋の学園周辺ぐるっと探訪会」に参加してきました。探訪会は、参加する方に学園周辺の環境を感じていただくための催しです。

私が子どもの入学を検討していたときに、ひとつだけ気になったのが「大通りに面した校舎では自然に触れる機会が少ないのでは？」ということでした。しかし、その懸念は入学後すぐに払拭されました。周囲には、横浜屈指の里山「新治市民の森」があり、子どもたちは全校ピクニックや稲作体験などを通して自然を身近に感じることができます。また、隣接する住宅地には「赤みち」と呼ばれる生活歩道が縦横に走り、公園もたくさんあるので、子どもたちは安心して通学し、放課後も思いきり遊ぶことができます。

探訪会当日は、秋らしい爽やかな陽気。私は家族と共に参加しましたが、他に小さなお子さん連れのご家族

2組と、案内役の佐藤雅史事務局長とご家族もいらっしゃいました。佐藤さんの名ガイド(!)のもと、赤みちや萱場公園など学園ではなじみ深い場所を巡った後、森に入りました。新治市民の森は、神奈川県内では箱根、丹沢に次ぐ生物多様性豊かな緑地帯と言われています。市民による保全活動が盛んで、人の手が入りながら豊かな自然環境が保たれている里山として注目されているそうです。

学園周辺を歩いてちょっと疲れたようにも見えた子どもたちですが、森に入ればまた元気いっぱい。ぬかるみやデコボコもなんのそので、バツヤや大きなクモの巣を見つけては歓声を上げながら進んで行きました。途中の田んぼでは稲刈りの真っ最中で「かかしを初めて見た!」というお子さんも。いつの間にか子どもたちは仲良くなり、大人同士も散策しながら交流を持つことができました。

たっぷり森を堪能して到着したのは、「里山交流センター」という新治市民の森の拠点施設です。横浜市に寄贈された旧家「奥津邸」というお屋敷の広々とした座敷で、窓の外に広がる緑を眺めながらお弁当を食べました。

参加された方の中からは「自然を求めて遠出したり移住を考えたこともあったけれど、身近にこんな豊かな環境があると知ってワクワクしました」という感想もありました。確かに、通勤など都市でのライフスタイルを変えずに豊かな自然に触れられるのは、とても貴重なことだと思います。この日参加したことで、恵まれた環境で生活できることに改めて気づきました。

(3年生保護者
中島美穂)



インフォメーション

講演会

「豊かに育つ子どもたちの話」

日にち：11月16日（日）

時間：10：00～12：00

場所：横浜市市民活動支援センター
（JR 桜木町駅より徒歩 7 分）

参加費：1,000円（会員 800円）

定員：30名

父親オススメ講座

「シュタイナー教育の可能性」

日にち：11月16日（日）

時間：13：30～15：30

場所：横浜市市民活動支援センター
（JR 桜木町駅より徒歩 7 分）

参加費：1,000円（会員 800円）

定員：30名

「建築講座」年間テーマ～色～ 第3回「色と空間」

日にち：1月23日（金）

時間：10：00～12：00

場所：霧が丘校舎

参加費：2,000円（会員 1,500円）

シュタイナー建築家・岩橋亜希菜氏を
お迎えしての連続講座です。

「2学期月例祭」公開します

日にち：12月20日（土）

時間：午前中（詳細未定）

場所：青葉公会堂

参加費：無料

* 参観は大人対象となります。

お子さんの参加はご遠慮ください。

（小学生転入希望の方につきましては参観可能な場合があります。事前に学園にお問い合わせください）

お問合せ、お申込み先

横浜シュタイナー学園事務局

Tel&Fax: 045-922-3107 e-mail: gakuen-info@yokohama-steiner.com

【会費・ご寄付等お振込先】

郵便振替： 00260-0-130702

加入者名：特定非営利活動法人横浜シュタイナー学園

ゆうちょ銀行：店番029 支店名029店（せにわり店）当座0130702

アドヴェントの集い

日にち：11月30日（日）

時間：10：00～14：30

場所：霧が丘校舎

クリスマスのお話、生徒による小さな演奏会、ライアーコンサート、軽食&スイーツ販売、親子で楽しめるクリスマスワーク、手作り品販売、教育パネル展示ほか

* 十日市場校舎にて学園見学会を開催

* 内容等はホームページをご確認下さい

2015 年度児童募集(新・転入)

お陰様で1次募集は終了しました。

2次募集につきましては、11月中旬頃にホームページでお知らせします。

ご確認下さい。

ご寄付ありがとうございます

（順不同・敬称略）

7/19～9/1

学園祭（子どもたち主催）、一期生保護者、星の金貨

6/1～9/1 よこはま夢ファンドを通して酒井敏春、三角忠、坂谷承子、宮本雄司、亀山隆司

☆皆様からの学園へのご寄付は大切に使用させていただきます。ありがとうございます。

◆YSG お知らせメール配信中

公開講座やイベント開催など、学園のさまざまなおトピックをいち早くメールでお知らせします。

ご希望の方は学園ウェブサイトのフォームよりご登録ください。

「よこはま自然育児の会 30周年記念イベント」に参加します

日にち：11月2日（日）

時間：11:00～15:00

場所：横浜市市民活動センター 4階
（JR 桜木町駅より徒歩 7 分）

入場料：無料

* 教育パネル展示、手作り品販売、書籍販売、ワークショップなど

茶話会／校内見学会

学園の雰囲気を感じていただけるこの機会に、どうぞお訪ねください。

茶話会（水曜日）

日にち：11月19日・1月21日

時間：10：00～12：00

校内見学会（金曜日）

日にち：10月31日・11月31日

時間：15:00～16:00

参加費：無料

場所：霧が丘校舎

学園にご興味・ご関心のある方はどなたでもお越しください。お子様連れも可です。

※お子様の上履きはご持参ください

星の金貨

今年も、「くるみのアドヴェントカレンダー」作りのための小物キットをご用意いたします。1セット3,000円、お渡しは11月5日頃を予定しています。数に限りがありますので、お一人様1セットでお願いいたします。

お問い合わせ

e-mail: hoshi-kinka@freeml.com

ブログ

<http://hosinokinka.blog100.fc2.com/>

横浜シュタイナー学園

Newsletter 第75号

2014年10月20日発行

編集：広報の会

発行：NPO法人横浜シュタイナー学園

<http://yokohama-steiner.com>

〒226-0016 横浜市緑区霧が丘3丁目1-20

TEL/FAX 045-922-3107

※掲載内容の無断転載をお断りします